

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表
 実施時期 令和2年3月2日～3月7日

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	① 利用者定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5			適切である。 また、活動によっては運動場を活用するなどし、工夫を行っています。
	② 職員の配置数は適切であるか	5			規定に基づき行っています。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5			フロアマットを敷き、転倒リスクへの配慮を行っています。 改善目標として、肢体不自由者が2階に上がれるように工夫していきます。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5			月に一回、職員全員で会議を行なっています。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			保護者様からの意見や要望を多く取り入れ、活動や行事に取り入れています。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			HPや事業所の通信にて保護者への公開を行っています。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5			外部評価を受けていない。 今後必要になれば、検討していきたいと思えます。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			定期的な職場内研修や、外部研修への参加機会を設けています。
適切な 支援の 提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			児童からの聞き取り、保護者との面談を行い計画を作成しています。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5			定期的に評価の情報を得て、こどもの状況を把握しています。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			月に一回、定期的に会議を職員全員で行なっています。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			季節の行事や、児童からの意見を聞き、活動内容を工夫しています。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5			課題を細やかに設定するのはもちろん、戸外での活動を取り入れています。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			状況に応じ、計画を作成しています。

供	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			支援開始前には全員で役割の確認を行っています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5			支援終了後に、支援内容や、保護者からの気付きなどを共有しています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			日々の記録を行い、情報共有を図っています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			中間評価により、計画の見直しを行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	5			地域交流の場を増やして行きます。
関係機関や保護者との連携 関係機関や保護者との連携 関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5			定期的に会議を行い、担当者の出席を行っています。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5			児童の様子など、情報交換を行っています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5			主治医との連絡など、看護職員が調整を行っています。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5			受け入れの際には、事前に情報提供を頂いています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5			該当する児童はいないが、今後に向けて調整していきます。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	1		児童発達支援事業所等連絡会へ参加し、助言等を受けています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	1		地域の行事に参加し、障害のない児童との交流を行っています。 また、交流の機会を増やしたいと思います。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5			担当者が参加しています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			送迎時や、日々の連絡帳などで伝え合っています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5			ご家庭の状況や状態に応じて行っています。
	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			契約時に説明を行っています。

保護者への説明責任等	③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			ご家庭の状況や状態に応じて行っています。
	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5			保護者会を行い、保護者同士の交流を図る機会を作っています。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			苦情マニュアルに基づいて対応を行っています。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			毎月、通信を発行しています。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	5			個人情報を扱う際は、保護者へ確認のもと行っています。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			わかりやすい説明の仕方など、個別に検討を行っています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	1		地域の行事に参加させて頂いています。今後も行事を増やしていきます。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5			職員、保護者ともに周知して頂いています。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			年12回、利用者の方も参加して実施しています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			全職員、定期的に職場内研修を行っています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うのかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5			該当する児童はいないが、今後に向けて調整していきます。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5			保護者を通じ、医師からの指示に基づき対応しています。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			全職員共有しています。